

土壤汚染対策セミナー「土壤汚染とリスクコミュニケーション」 の開催結果について

1. 概 要

環境省は、土壤汚染問題を解決する際に重要なリスクコミュニケーション成功の鍵について考えるため、平成16年11月25日（木）に、（財）日本環境協会との共催により、（社）日本経済団体連合会及び（社）土壤環境センターから後援をいただき、経団連ホールにおいて、「土壤汚染とリスクコミュニケーション」と題するセミナーを開催しました。

2. 日時・場所

平成16年11月25日（木）14:00～17:00
経団連ホール（経団連会館14F）

3. 参加者

企業の環境部門、総務部門、経営企画部門などで土地取引や土壤汚染対策に関する業務を行っておられる方々や自治体の方々等計468人の参加がありました。

4. 内容

環境省甲村水環境部長より土壤汚染対策の状況について特別報告を行った後、講師から各々の立場でリスクコミュニケーションについて御講演をいただき、それぞれの講演内容について質疑応答も行われた。

佐藤 泉 氏（弁護士、ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議常任幹事、日本地質汚染審査機構理事）

テーマ：「土壤汚染が明らかになった段階で最初にすべきこと
情報の開示 -住民が理解しやすい説明の方法とタイミングについて-

近藤 司 氏（清水建設株式会社エンジニアリング事業本部土壤環境本部長）

テーマ：「土壤環境問題とリスクコミュニケーション
-リスクコミュニケーション事例-

前川 統一郎 氏（国際航業株式会社地盤環境エンジニアリング事業部長）

テーマ：「リスクコミュニケーション事例
-供用後の集合住宅で判明した土壤汚染の事例-
-飲み水として利用されている地下水の汚染事例-

坂部 孝夫 氏（愛知県環境部廃棄物対策監）

テーマ：「行政としてのリスクコミュニケーションのあり方について」

5. セミナーの様子

